

令和4年度 事業報告

「センターを取り巻く情勢」

我が国の高齢化率は、令和4年版高齢社会白書によりますと、前年の28.8%に比較して0.1ポイント上昇の28.9%と世界で最も高い水準で推移しています。

また、令和4年12月分厚生労働省の人口動態統計（速報値）によりますと、出生数も過去最少の約79万9千人（前年比約4万3千人減）となり、少子高齢化が加速しています。

このような中、センターにおいては、就業の機会を確保するとともに、生きがいの充実と福祉の増進を図ることにより、経済的役割と社会的役割という二つの側面から活力ある地域社会づくりに貢献することが期待されています。

「センターの取り組み」

令和2年度、3年度と新型コロナウイルスの影響もあり、2年連続で会員数が前年度より減少しましたが、令和4年度から開始した「初年度会費無料キャンペーン」や「夫婦割制度」の効果もあり、入会者が昨年度より大きく増加し、過去最高の会員数となりました。

また、デジタル庁が発足し、キャッシュレス決済やオンライン行政サービスの普及など、日本のデジタル化が加速していく状況に対応するため、昨年は「進歩」をキーワードに掲げ、デジタルサイネージを活用した情報発信、会員との情報のやり取りにメールやLINEの使用、タブレットを使用した会議の実施などによりDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進に努めました。

「中期計画進捗状況」

中期計画の「重点項目」のうち、特に数値目標を定めている「会員数」、「受注件数」及び「就業者数」の3項目の結果は、会員数が2,046人（前年度比106.8%）、受注件数が11,627件（前年度比98.1%）、就業者数が157,536人（前年度比98.9%）となり、会員数については、昨年度を大きく上回りました。

また、事業実績のうち受注金額については、745,687,093円（前年度比104.8%）となりました。

項目	令和3年度末数値	令和4年度目標数値	令和4年度末数値
会員数	1,915人	2,394人	2,046人
受注件数 ※延件数	11,850件	13,114件	11,627件
就業者数 ※延人数	159,259人	194,789人	157,536人

なお、重点目標ごとの施策の進捗状況は、次のとおりとなっています。

重点目標 1 会員の拡大

【新規入会者の拡大】

取り組み	施策内容	令和4年度の実施状況
募集広報の充実(広報戦略の充実)	広報戦略を立案・充実し、積極的に推進(総合的な広報戦略の推進)	シンボルマーク、キャッチフレーズを使用した名刺やチラシを作成、及び家事援助、会費無料キャンペーンのチラシを新しく作成。
ポイント制度の充実	ポイント制度の充実及び会員への周知・啓発	特別表彰選考基準内規を一部改正して令和4年度から適用。
入会ニーズの多様化に対応	女性向けや体験型の入会説明会の開催など	星型ストラップ作成講座と女性向け入会説明会を同時に実施。また、女性向け入会説明会を6回実施。
作業講習会への参加を一般にも開放	一般・会員問わず申込できる講習会の開催	シニアワークフェアにおいて障子の張替え講習会を実施。
未入会者の勧誘徹底	説明会参加者で未入会者への情報提供の拡充	入会説明会に参加したが未入会という方に対して郵便、メールで各種情報を提供。

【女性会員の拡大】

取り組み	施策内容	令和4年度の実施状況
女性のつどいの充実	女性委員会が中心となって企画開催	全地区で女性のつどいを実施。

【退会会員の抑制】

取り組み	施策内容	令和4年度の実施状況
未就業会員への対応の充実	就業相談会の開催、事務局からの声掛けなど	未就業会員に対して早期就業相談会を毎月実施。相談会の案内を出しても返事のない会員には個別に電話連絡し、声掛けを実施。

重点目標 2 就業機会の拡大

【就業開拓の推進】

取り組み	施策内容	令和4年度の実施状況
品質・サービスの向上	接遇及び技能講習会の開催、会員拡大へ一般参加も可	会員に対して植木班剪定講習、刈払機講習、訪問介護講習、ハラスメント防止研修及び普通救急救命講習を実施。
資格取得支援	就業に繋がる資格を取得できる講習会への参加支援	資格取得できる刈払機講習を実施。また、岐阜市基準緩和型訪問介護サービス従事者育成研修の受講促進。

【未就業会員への対応】

取り組み	施策内容	令和4年度の実施状況
効果的な就業紹介	居住地区の発注ニーズや会員の希望職種に応じた情報提供など、効果的な就業情報の提供や就業相談の実施	電子版の就業情報を公式LINEで閲覧しやすいよう改良し、発信。

重点目標3 安全就業の推進

【事故防止の実践】

取り組み	施策内容	令和4年度の実施状況
安全委員会の活動強化	安全パトロールなどの活動強化	安全パトロールを30カ所巡回。
専門機関への委託講習	専門機関による技能講習会への会員参加	樹木医を講師で招き植木班見積者への座学講習を実施。
安全就業推進大会の充実	体験型学習等の内容の充実、参加者の拡大	岐阜県中警察署による、防犯・安全についての講義を実施。

重点目標4 社会認知度の向上

【広報戦略の立案・推進】

取り組み	施策内容	令和4年度の実施状況
効果的な手段・デザイン・内容等の検討・実施	広報戦略の立案、デザインの精査	初年度会費無料キャンペーン、家事援助及び仕事紹介のチラシのデザインを一新。

【市民参加機会の拡充】

取り組み	施策内容	令和4年度の実施状況
シニアワークフェアの魅力向上	会員・市民がともに交流する一大イベントとして企画を充実	メディアコスモス全体を使用してフェアを実施し、みんなのホールでは、会員の一芸披露も実施。

重点目標5 安定した事業の運営

【お客様満足度の向上】

取り組み	施策内容	令和4年度の実施状況
講習会の充実	会員のスキルアップ、会員拡大につながる講習会の開催	植木班剪定講習、刈払機講習、訪問介護講習、ハラスメント防止研修及び普通救急救命講習を実施。

【中・長期計画の推進】

取り組み	施策内容	令和4年度の実施状況
予算・事業計画に反映	行動計画推進のための予算・事業計画の作成	職員からの提案と中期計画に基づいて令和5年度の事業計画を策定し、予算を編成。

【事務局体制の充実】

取り組み	施策内容	令和4年度の実施状況
営業力・資質の向上	職員の専門講習会及びスキルアップ講座の受講	ハラスメント防止研修、接遇研修を実施。
報告・連絡・相談体制の強化	定期的な事務局内でのミーティングの開催など	毎月、職員が順番に事務局会議を受け持ち、日程調整と課題解決を実施。また、サークル活動によるマニュアル作成及び業務システムを利用したスケジュール管理を実施。

【事務事業の効率化・改善】

取り組み	施策内容	令和4年度の実施状況
業務の標準化	事務作業の標準化・効率化	サークル活動で業務マニュアルを作成。
IT化の推進	メールやSNSの活用による会員への連絡手段の充実、事務作業効率化など	役員にタブレットを貸与し、開催通知及び会議資料をメール送信してDXを推進。また、デジタルサイネージを活用し、行事予定などを分かりやすく案内。
先進事例の蓄積	他都市SC視察、全シ協会報から好事例を共有など	蒲郡市シルバー人材センターを視察し、女性会員の拡大、DXの推進及び広報戦略について研修。
事務改善提案の促進	職員・会員からの提案による事務事業改善	職員から20件の改善提案が提出され、改善を実施。

【調査研究機能の充実】

取り組み	施策内容	令和4年度の実施状況
初期認知症会員の就業に関する調査研究	初期認知症会員の就業に関する情報の収集及び検討	就業で車を運転する会員の同意を得て、認知症検査を実施。

【多様な独自事業の推進】

取り組み	施策内容	令和4年度の実施状況
社会課題解決、会員のいきがい、やりがいにつながる事業開拓	社会課題に対する地域ニーズを把握し、課題解決につながる事業を開拓	会員が生産した野菜を販売する「シルバーマルシェ」の立ち上げ準備。
就業会員の確保	就業情報の手段の充実	ホームページや公式LINEを利用した情報発信。

重点目標 6 生きがいの充実・センターの魅力向上

【健康維持・増進】

取り組み	施策内容	令和4年度の実施状況
健康診断の受診促進	特定健康診断等の受診による健康管理	シルバー人材センターニュースで健康診断の案内を掲載し、受診を促進。

【会員間の交流】

取り組み	施策内容	令和4年度の実施状況
親睦会活動の促進・周知	部会等の活動や行事への参加促進	シルバー人材センターニュースで定期部会の紹介を掲載し、入会を促進。
地区交流会の参加促進	地区による交流会への参加を声掛け	中央、東部、南部で地区交流会を実施。

1 会員及び就業機会の拡大

(1) 会員登録状況 (令和5年3月31日現在)

ア 会員数

令和3年度末の会員数1,915人に対し、令和4年度中の入会者は364人(男性189人・女性175人)、退会者は233人(男性129人・女性104人)で、初年度会費無料キャンペーンの効果もあって令和4年度末の会員数は、2,046人と大幅な増となりました。

なお、会員紹介による入会者は、71人でした。

また、サルビア会員制度の登録会員数は54人、新たに始めた夫婦割制度は99組となりました。

	男性	女性	合計
令和3年度末	1,182人	733人	1,915人
令和4年度末	1,242人	804人	2,046人
前年比	60人増 (5.1%増)	71人増 (9.7%増)	131人増 (6.8%増)

イ 平均年齢 75.3歳(男性75.7歳・女性74.7歳)

ウ 最高年齢 男性 101歳 女性 103歳

エ 地区別会員数 (単位：人)

地区	男性	女性	合計	構成率
中央	161	160	321	15.7%
東部	230	128	358	17.5%
西部	231	137	368	18.0%
南部	342	218	560	27.4%
北部	278	161	439	21.4%
合計	1,242	804	2,046	100.0%

オ 年齢別構成 (単位：人)

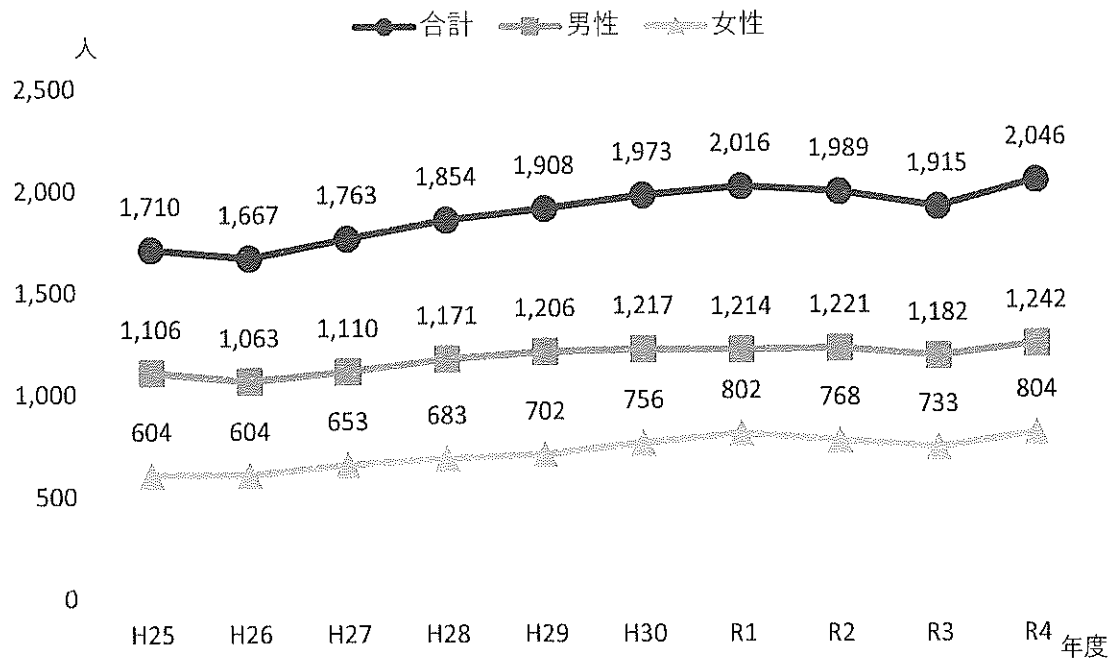
年齢	男性	女性	合計	構成率
60～64歳	23	39	62	3.0%
65～69歳	153	110	263	12.9%
70～74歳	352	242	594	29.0%
75～79歳	388	253	641	31.3%
80～84歳	235	121	356	17.4%
85歳以上	91	39	130	6.4%
合計	1,242	804	2,046	100.0%

カ 入会動機・職歴別会員数

(単位：人)

		男 性	女 性	合 計	構 成 率
入 会 動 機	社会参加	499	399	898	43.9%
	健康維持	381	191	572	28.0%
	経済的	329	187	516	25.2%
	その他	33	27	60	2.9%
合 計		1,242	804	2,046	100.0%
職 歴 別	会社員	861	503	1,364	66.7%
	自営業	229	123	352	17.2%
	公務員	152	82	234	11.4%
	その他	0	96	96	4.7%

キ 会員数の推移



(2) 入会説明会の開催

会員拡大を図るため、「広報ぎふ」や「センターホームページ」に入会説明会の案内を定期的に掲載し、市民への周知を図りました。

また、短時間で分かりやすい入会説明会を実施することで、入会者の増加を図りました。

さらに、女性会員拡大のため、「女性向け入会説明会」として、参加者同士で意見交換ができるグループ形式による入会説明会や星型ストラップ作成講座を入会説明会に取り入れるなどして、魅力ある入会説明会を実施しました。

【令和4年度 入会説明会状況】

(単位：人)

月	開催日	会場	参加者	当日 入会者	当日 仮入会	当月 入会者	当月 退会者	当月末 会員数	当月末 仮会員
4月	6日 (水)	ふれあいの館白山	17	10	0	121	146	1,890	0
	13日 (水)	ふれあいの館白山	17	8	0				
	27日 (水)	メディアコスモス	38	8	0				
5月	18日 (水)	ふれあいの館白山	11	7	0	36	47	1,879	0
	25日 (水)	ふれあいの館白山	7	2	0				
6月	1日 (水)	ふれあいの館白山	10	5	0	35	14	1,900	0
	8日 (水)	ふれあいの館白山	12	11	0				
	22日 (水)	メディアコスモス	22	14	0				
7月	6日 (水)	ふれあいの館白山	16	12	0	38	3	1,935	0
	20日 (水)	ふれあいの館白山	16	11	0				
	27日 (水)	ふれあいの館白山	10	6	0				
8月	3日 (水)	ふれあいの館白山	11	6	0	22	8	1,949	0
	17日 (水)	ふれあいの館白山	10	7	0				
	24日 (水)	ふれあいの館白山	4	3	0				
9月	7日 (水)	ふれあいの館白山	10	8	0	22	4	1,967	0
	21日 (水)	ふれあいの館白山	12	7	0				
	28日 (水)	ふれあいの館白山	6	4	0				
10月	5日 (水)	ふれあいの館白山	6	4	0	39	1	2,005	0
	19日 (水)	ふれあいの館白山	14	6	0				
	29日 (土)	メディアコスモス(フェア)	31	21	0				
11月	1日 (火)	ふれあいの館白山	9	5	0	26	2	2,029	0
	17日 (木)	ふれあいの館白山	17	12	0				
	22日 (火)	ふれあいの館白山	6	3	0				
12月	1日 (木)	ふれあいの館白山	7	4	0	14	2	2,041	0
	7日 (水)	ふれあいの館白山	6	4	0				
	21日 (水)	ふれあいの館白山	13	3	0				
1月	12日 (木)	ふれあいの館白山	15	1	8	6	2	2,045	19
	18日 (水)	ふれあいの館白山	9	2	4				
	25日 (水)	ふれあいの館白山	6	0	3				
2月	1日 (水)	ふれあいの館白山	12	2	5	3	2	2,046	43
	8日 (水)	ふれあいの館白山	4	1	3				
	22日 (水)	ふれあいの館白山	29	0	14				
3月	1日 (水)	ふれあいの館白山	14	0	8	2	2	2,046	78
	8日 (水)	ふれあいの館白山	17	0	8				
	22日 (水)	ふれあいの館白山	20	1	9				
合 計			464	198	62	364	233		

ただし、4月入会者には前年度の仮入会を含み、4月退会者には前年度会費未納者を含む。

(3) ポイント制度の実施

会員及び就業機会の拡大のために、特別表彰選考基準内規を一部改正し、ポイント制度の更なる普及啓発に努めました。会員紹介によるポイント獲得会員は71人、受注紹介によるポイント獲得会員は7人でした。

(4) 受注状況

ア 事業実績

区分 \ 年度	令和3年度	令和4年度	前年度比
受注件数	11,850件	11,627件	98.1%
就業延人員	159,259人日	157,536人日	98.9%
就業実人員	1,545人	1,584人	102.5%
就業率*1	80.7%	77.4%	95.9%
受注金額	711,697,424円	745,687,093円	104.8%
配分金等*2	612,062,300円	633,235,094円	103.5%
材料費等	10,917,706円	12,847,605円	117.7%
事務費	88,717,418円	99,604,394円	112.3%
1件当たり配分金等*3	51,651円	54,462円	105.4%
1人1日当たり配分金等*4	3,843円	4,020円	104.6%
実働会員1人当たり配分金等*5	396,157円	399,770円	100.9%
実働会員の月間就業日数*6	8.6人日	8.3人日	96.5%

(派遣事業実績含む)

《参考》

*1【就業率】 = 就業実人員 ÷ 年度末会員数 × 100

*2【配分金等】 = 配分金 + 労働者派遣事業賃金

*3【1件当たり配分金等】 = 配分金等 ÷ 受注件数

*4【1人1日当たり配分金等】 = 配分金等 ÷ 就業延人員

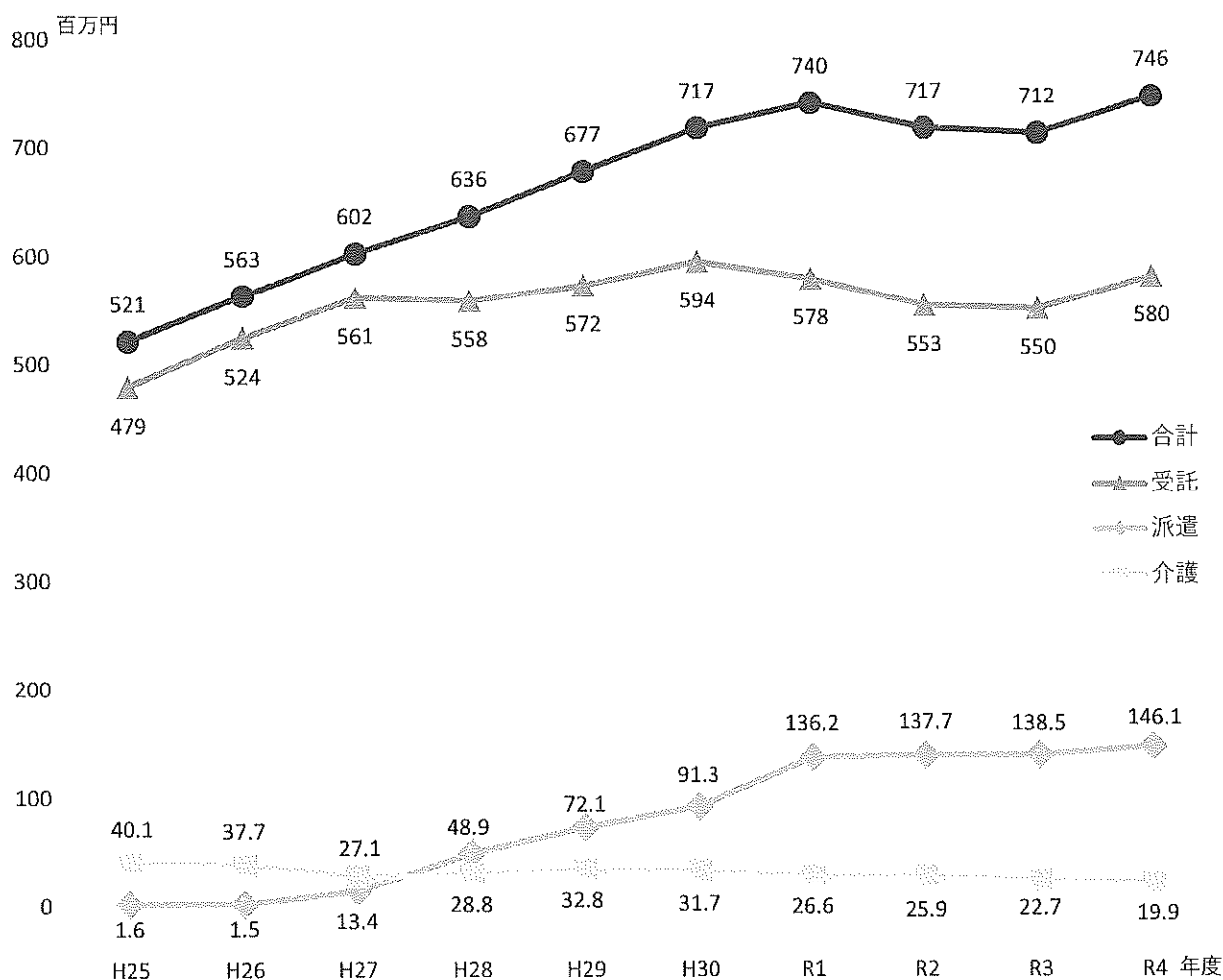
*5【実働会員1人当たり配分金等】 = 配分金等 ÷ 就業実人員

*6【実働会員の月間就業日数】 = 就業延人員 ÷ 就業実人員 ÷ 12

イ 職群別、受注別事業実績

		受注件数 (件)	就業延人員 (人日)	配分金等(円)	材料費等(円)	事務費(円)	合計(円)	構成率
技術群 (趣味の教室等講師)	R3年度	45	367	2,358,721	15,170	181,725	2,555,616	0.4%
	R4年度	54	427	2,791,305	2,000	215,242	3,008,547	0.4%
	前年比	120.0%	116.3%	118.3%	13.2%	118.4%	117.7%	
技能群 (大工・換・剪定)	R3年度	1,675	8,297	54,149,680	4,807,247	5,452,909	64,409,836	9.0%
	R4年度	1,773	8,219	57,483,087	6,767,028	6,118,167	70,368,282	9.4%
	前年比	105.9%	99.1%	106.2%	140.8%	112.2%	109.3%	
事務群 (筆耕・事務整理・調査)	R3年度	309	1,889	7,677,446	26,300	681,824	8,385,570	1.2%
	R4年度	352	2,451	11,887,910	78,440	2,198,113	14,164,463	1.9%
	前年比	113.9%	129.8%	154.8%	298.3%	322.4%	168.9%	
管理群 (駐輪場・施設管理)	R3年度	850	35,226	150,933,389	969,049	11,509,221	163,411,659	23.0%
	R4年度	795	32,719	144,297,193	1,094,268	14,102,672	159,494,133	21.4%
	前年比	93.5%	92.9%	95.6%	112.9%	122.5%	97.6%	
折衝外交群 (ギフト・手づくり)	R3年度	120	18,111	44,266,534	425,094	3,967,958	48,659,586	6.8%
	R4年度	147	19,699	52,594,772	690,054	6,028,908	59,313,734	7.9%
	前年比	122.5%	108.8%	118.8%	162.3%	151.9%	121.9%	
一般作業群 (除草・清掃)	R3年度	5,213	54,676	217,552,749	4,674,846	20,628,568	242,856,163	34.1%
	R4年度	5,028	53,275	222,310,881	4,135,134	23,822,926	250,268,941	33.6%
	前年比	96.5%	97.4%	102.2%	88.5%	115.5%	103.1%	
サービス群 (ガイド・家事サービス)	R3年度	1,332	6,323	18,719,153	0	1,494,793	20,213,946	2.8%
	R4年度	1,304	6,716	21,066,988	80,681	1,851,814	22,999,483	3.1%
	前年比	97.9%	106.2%	112.5%	-	123.9%	113.8%	
介護保険	R3年度	1,452	7,513	9,261,895	0	13,481,225	22,743,120	3.2%
	R4年度	1,277	6,573	8,122,403	0	11,810,035	19,932,438	2.7%
	前年比	87.9%	87.5%	87.7%	-	87.6%	87.6%	
一般労働者 派遣事業	R3年度	854	26,857	107,142,733	0	31,319,195	138,461,928	19.5%
	R4年度	897	27,457	112,680,555	0	33,456,517	146,137,072	19.6%
	前年比	105.0%	102.2%	105.2%	-	106.8%	105.5%	
合計	R3年度	11,850	159,259	612,062,300	10,917,706	88,717,418	711,697,424	100.0%
	R4年度	11,627	157,536	633,235,094	12,847,605	99,604,394	745,687,093	100.0%
	前年比	98.1%	98.9%	103.5%	117.7%	112.3%	104.8%	
官公庁	R3年度	1,145	45,683	219,381,166	4,467,208	26,094,420	249,942,794	35.1%
	R4年度	1,152	45,594	221,881,194	4,912,182	32,056,212	258,849,588	34.7%
	前年比	100.6%	99.8%	101.1%	110.0%	122.8%	103.6%	
企業・団体	R3年度	4,836	88,694	299,999,982	1,070,660	40,890,625	341,961,267	48.0%
	R4年度	4,859	88,227	314,455,774	1,237,881	47,071,625	362,765,280	48.6%
	前年比	100.5%	99.5%	104.8%	115.6%	115.1%	106.1%	
家庭	R3年度	5,488	23,702	91,388,752	5,379,838	21,588,773	118,357,363	16.7%
	R4年度	5,246	22,578	95,650,726	6,697,542	20,337,957	122,686,225	16.5%
	前年比	95.6%	95.3%	104.7%	124.5%	94.2%	103.7%	
独自事業	R3年度	381	1,180	1,292,400	0	143,600	1,436,000	0.2%
	R4年度	370	1,137	1,247,400	0	138,600	1,386,000	0.2%
	前年比	97.1%	96.4%	96.5%	-	96.5%	96.5%	

ウ 受注金額の推移



【受注金額の推移内訳】

(単位：円)

年度	受託	介護	派遣	合計
H25	479,474,519	40,143,300	1,570,971	521,188,790
H26	523,993,893	37,723,840	1,517,558	563,235,291
H27	561,493,201	27,100,625	13,402,290	601,996,116
H28	558,494,254	28,754,853	48,868,108	636,117,215
H29	571,885,015	32,765,684	72,069,707	676,720,406
H30	594,076,080	31,733,358	91,283,240	717,092,678
R1	577,528,158	26,590,749	136,243,167	740,362,074
R2	552,918,444	25,918,825	137,664,591	716,501,860
R3	550,492,376	22,743,120	138,461,928	711,697,424
R4	579,617,583	19,932,438	146,137,072	745,687,093

2 普及啓発活動の推進

(1) 事業PR活動

第8回シニアワークフェアの開催 ～シルバーで健康・生きがい・仲間づくり～

【開催日】 令和4年10月29日（土）

【場 所】 みんなの森ぎふメディアコスモス

センターの情報を広く市民に発信し、会員及び就業機会の拡大を図ることを目的として、シニアワークフェアを開催しました。

開会式では、来賓の後藤一郎岐阜市副市長や浅野壽岐阜県シルバー人材センター連合会会長らによる開会を告げるテープクラッカーにより、シニアワークフェアが華々しくスタートしました。

また、今回は、襖班による障子の張替え講習会、女性委員会による星型ストラップ作り講座などを開催し、会員及び一般市民合わせて、昨年を上回る 3,490 人の参加がありました。

第8回シニアワークフェア

会 場	イベント名	備 考
カオカオ広場	シニアマーケット (センター等による販売)	・会員手作り小物 ・新鮮野菜 ・花の苗 (みどりのまち推進財団) ・焼き芋(美濃市SC)
	プレミアムマーケット (一般による販売)	・菓子パン (岐阜グランドホテル) ・キッチンカー
	海と日本プロジェクト	岐阜放送(ぎふチャン) 協力ブース
みんなのホール	「キッズダンス」の公演	KIDS BOX♪
	「ウクレレ&フラダンス」の公演	レレ岡田&フレンズ
	会員による一芸披露	会員
考えるスタジオ	星型ストラップ作り講座	女性委員会
	障子の張替え講習会	襖班
	入会説明会	事務局

(2) 会報「シルバーぎふ」の発行

会報「シルバーぎふ」を年2回発行し、センター事業のPRに努めました。

発行日	主な内容
第87号 7月10日	定時総会開催報告、就業現場訪問、生涯現役活躍人、笑顔の新入会員、会員経験発表会、安全就業推進大会、インボイス制度運用開始に伴う影響について、定期部会紹介
第88号 1月10日	第8回シニアワークフェア開催報告、役員活動報告、女性委員会活動報告、女性のつどい報告、安全標語紹介、安全・適正就業委員会活動報告、就業現場訪問、生涯現役活躍人、笑顔の新入会員、親睦会だより、定期部会紹介

3 安全・適正就業の推進

(1) 安全就業の推進 ～安全はすべてに優先する～

ア 事故発生件数

本人傷害事故件数は13件（前年度14件）、対人・対物賠償事故件数は4件（前年度8件）となり、本人傷害と対人・対物賠償を合わせた事故の発生件数は、昨年より5件減となりました。

【事故発生件数】

区 分	令和4年度	令和3年度	令和2年度
本人傷害事故	13件	14件	11件
対人・対物賠償事故	4件	8件	7件
合 計	17件	22件	18件

イ 安全対策

(ア) 安全就業推進大会の開催

【開催日】 令和4年7月4日（月）

【場 所】 みんなの森ぎふメディアコスモス みんなのホール

【講 話】 「犯罪・安全について」

岐阜県岐阜中警察署交通第1課
交通総務係長 北角 光 様
岐阜県岐阜中警察署生活安全課
巡査部長 大屋 康児 様

【参加者】 66人

(イ) 安全対策合同会議

【開催日】 令和4年7月4日（月）

【場 所】 みんなの森ぎふメディアコスモス 考えるスタジオ

【参加者】 安全・適正就業委員及び安全対策員 35人

(ウ) 安全・適正就業委員会の開催

回次	開催日	協議内容
第1回	6月15日	・令和3・4年度事故発生状況について ・令和4年度安全巡回について ・安全対策合同会議の開催について ・会員経験発表会・安全就業推進大会の開催について ・令和5年度～令和6年度安全標語について
第2回	11月2日	・令和4年度事故発生状況について ・令和5年度～令和6年度安全標語について ・令和4年度安全巡回について ・緊急時対応カードについて
第3回	3月15日	・令和4年度事故発生状況について ・不適格会員に対する措置について ・令和5年度安全就業推進計画について

(エ) 安全対策及び安全巡回

安全巡回の際、指導員に対して巡回現場の事前説明を行い、また、現場に合わせたチェックシートを使用することで、効果的かつ効率的な安全巡回を実施しました。

また、事故発生時においては、再発防止のため、安全・適正就業委員会や各リーダー会議において協議を行いました。

安全の意識啓発については、安全標語を活用して、シルバー人材センターニュースや会報で啓発を行うとともに、安全・適正就業委員及び安全対策員による安全巡回を、今年度は過去最高となる30か所において実施しました。

(2) 適正就業の推進

公平な就業機会の提供と就業会員の拡大を目的に、毎月のシルバー人材センターニュースと同時に就業情報を配付しました。この就業情報には、請負業務、派遣業務及び職業紹介事業の募集について掲載をしました。また、就業情報を事務局ロビー、ホームページ及び公式LINEで提供、発信することで会員への周知を図りました。

4 安定した事業の運営

(1) 「地域 de つながるマーケット」

買い物困難地域において、会員が生産した野菜や手作りの弁当をセンターの移動販売車で販売するシルバー市を定期的で開催してきましたが、継続的な事業運営が難しいと判断し、3月末で終了しました。

また、地域のお茶の間「ぶらっと」での喫茶サービスの提供及び弁当販売については、9月末で終了しました。

ふれあいの館白山1階において、毎週金曜日に会員が生産した野菜を販売する白山野菜市を開催していましたが、10月からは、地域のお茶の間「ぶらっと」の閉店に伴い、白山野菜市以外の日は、2階事務局の前で野菜の無人販売を始めました。

【シルバー市定期開催販売実績】

名称	終了時期	開催回数	販売数	販売額
白山野菜市	令和5年3月	84回	8,023個	810,200円
善光寺大門まるけ	令和5年3月	6回	2,038個	210,450円
福丸団地	令和5年3月	10回	419個	44,600円
信長苑	令和5年3月	23回	790個	85,850円
三田洞東	令和5年3月	26回	894個	102,500円
合 計		149回	12,164個	1,253,600円

【シルバー市イベント販売及び無人販売実績】

名称	販売数	販売額
シニアワークフェア	473個	53,700円
無人販売	3,568個	388,567円

【弁当販売実績】

販売数	2,589個
販売額	1,294,800円

【ぶらっと販売実績】

販売額	喫茶	手作り品
	252,650円	265,770円
来店者数	3,181人	
1日平均来店者数	26人	

(2) 介護保険事業

ア 介護保険事業

介護保険事業においては、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所への訪問等による新規利用者獲得のためのPR活動を積極的に行いました。

また、介護保険対象外のサービスについても、センターならではの家事援助サービス、通院の付き添い、シニア皆援隊での対応を心掛け利用者の拡大を図りました。

居宅介護支援事業においては、本人や家族の思いを汲みとり、心身の状況に応じたケアプラン作成や介護保険の認定調査を行いました。

イ シニア皆援隊

平成29年から、シニア皆援隊の一部が岐阜市住民主体型訪問サービスとして、岐阜市の補助対象となったことにより、地域福祉の担い手として、岐阜市との毎月の調整会議や、地域包括支援センター等の集合会議に参加するなど関係機関との連携の強化を図りました。

また、地域包括支援センターや市役所、公民館などにチラシを配布し、事業の普及啓発にも努めました。

【シニア皆援隊事業実績】

受注件数	370 件
就業延人員	1,137 人日
受注金額	1,386,000 円
前年度比	96.5%

【住民主体型訪問サービス実績】

チケット使用枚数	896 枚
受注金額	448,000 円
前年度比	83.9%

(3) 指定管理業務

岐阜市から、令和4年度から5年間の指定管理者に再度選定された西岐阜駅自転車駐車場とふれあいの館白山については、最初の1年間で終了しました。電気代、諸物価高騰の中、センターでは経費削減に努めました。

ア 西岐阜駅自転車駐車場

指定管理者として、3期目のスタートの年となったのを契機に、管理人の配置を変更して効率的な運営を行うとともに、管理人の職場環境の改善を目的にハラスメント防止研修を実施しました。また、利用者サービスの向上の取り組みとして、利用状況等のアンケートを行い、改善に努めました。

利用者の安全確保を目的に、岐阜県警と連携した自転車の安全運転を呼びかける啓発運動や管理人の普通救急救命講習の受講を通して、緊急時の対応ができる体制づくりに努め、安心安全の駐輪場運営を心掛けました。

さらには、働くことの喜びと地域への感謝の気持ちから、管理人が自主的に駐輪場周辺の清掃奉仕活動を実施し、また、こども110番の家を継続して実施するなどの地域貢献活動を行いました。

(ア) 自転車駐車場リーダー・サブリーダー会議（隔月1回開催）

利用者に満足される駐輪場の運営を行うため、定期的に会議を行いました。

利用者から寄せられた苦情への迅速な対応や改善策の検討、駐輪場の限られたスペースの中で、より多くの市民に利用いただくための方策等の検討を行いました。

(イ) 職場会議

南・北駐輪場で、それぞれ職場会議を開催し、管理人が行う業務内容の確認、苦情に対する対応等について協議を行いました。

イ ふれあいの館白山

高齢者交流センターでは、豊富な知識と経験を有する会員を講師とした「趣味の教室」を、感染症対策を行いながら実施しました。また、中止していた講座の再開や新たな講座を開講するなどして充実を図りました。

利用者サービスの向上のため、会館の予定やイベント等をデジタルサイネージで掲示し、館内では各種チラシの配布を行いました。また、利用者に安心して施設を利用してもらうため、就業会員や職員を対象に普通救急救命講習、避難訓練を行いました。

さらに、地域貢献として、職員による月1回の清掃奉仕活動やこども110番の家を継続して実施しました。

(ア) 令和4年度 高齢者交流センター「趣味の教室」

開設講座(順不同)			
1	エコクラフト講座	10	英会話入門教室
2	笑ってちょうだい寄席講座	11	詩吟で生き生き
3	野菜づくり&健康づくり	12	小物づくり
4	笑いヨガ	13	歌謡舞踊
5	中国語温習会	14	和紙ちぎり絵
6	デッサン教室(初歩)	15	英語俳句を楽しむ会
7	楽しい編物	16	おんさい案内人と語る
8	スマホとインターネット	17	健康マージャン初心者講座
9	笑筋トレ	18	シルバーフォークダンス教室
年間受講者数 2,576名			

(イ) シルバー暮らしの相談

シルバー人材センターニュースに相談日を掲載し、実施しました。

【税・相続の相談実績】

開催回数	11回
相談者数	22人

(4) 手づくりショップちえぶくろ

小物販売班が主体となって運営する柳ヶ瀬のミニアンテナショップ「手づくりショップちえぶくろ」では、小物販売班による手作り小物の販売及びセンターの普及啓発活動を行いました。

【手づくりショップちえぶくろ販売実績】

販売額	2,597,495円
手作り品出品者	37人
来店者数	3,781人
1日平均来店者数	12.3人
前年度比(販売額)	123.3%

※シニアワークフェア、大門まるけ、イオンモール各務原の販売額を含む。

(5) 就業相談会

未就業会員を対象に、毎月、就業相談会を開催し、就業機会の拡大に努めました。

参加者数	261人
当日就業申込人数	176人
就業人数	208人
参加者の就業率	79.7%

5 組織活動の強化

(1) 地区組織

ア 会員経験発表会

会員経験発表会を安全就業推進大会と同時開催しました。

【開催日】 令和4年7月4日(月)

【場所】 みんなの森ぎふメディアコスモス みんなのホール

【発表者】 中央地区 金華校区 加藤 幸通 会員

「シルバー会員 もう一つの道」

西部地区 則武校区 田中 藤夫 会員

「歳を重ねても元気でいられる喜び」

北部地区 長良西校区 松井 博之 会員

「観光ガイドになって」

イ 地区組織役員研修会

地区組織の円滑な運営に資することを目的に、地区組織役員研修会を開催し、センター事業と地区組織について研修を行いました。

【開催日】 令和4年8月19日(金)

【場所】 ワークプラザ岐阜 大ホール

【発表者】 東部地区 芥見東校区 岡庭 勇 会員

「班長の役割と里山で元気に」

南部地区 鶉校区 櫻谷 将 会員

「地区役員としての取り組み」

【研修内容】 副理事長 小川 欽市

「コロナ禍と会員拡大対策について」

専務理事 田中 和弘

「インボイス制度運用開始に伴う影響について」

【参加者】 地区役員等 83人

ウ 地域における活動促進事業

地域における就業機会の確保及びセンター事業の啓発のため、地域の会員が自主的に運営を行う「地域における活動促進事業」の募集を行いました。

また、東部地区からの提案事業「シルバーふれあい野菜市」は、今年度も引き続き実施しました。

【シルバーふれあい野菜市実施状況】

会 場	開催日	開催日数 (年間)	野菜提供会員数 (延人数)	販売額
旧割烹さわだ駐車場 (岐阜市長森)	毎週火曜日	50 日	212 人	652,900 円

(2) 職群班

職群班については、定期的に会議を開催するなどして事業運営の強化を図りました。

【職群班】

屋内外作業班	植木班	観光ガイド班
ヘルパー班	襖班	駐輪場管理班
小物販売班	I T・通信・事務班	作農隊

ア 屋内外作業班

屋内外作業班では、安全就業の徹底と就業会員の増強を目的に屋内外作業班リーダー・サブリーダー会議を行い、諸課題について協議、検討を行いました。

特に、安全・適正就業の取り組みとしては、昨年度から引き続き「作業チェックシート」の活用や養生の強化等の対策に努め、飛び石事故はゼロ件で無事故を達成しました。また、安全就業と人材育成を目的に班員3名が刈払機講習を受講しました。

イ 植木班

植木班では、植木剪定業務の円滑な運営を目的に植木班リーダー指導者会議を定期的で開催し、会員の技能の向上と新人の育成を図りました。

植木班会員が参加する全体会議では、安全就業、事故防止の周知及びインボイス制度の導入に伴う配分金変更に関する説明を行いました。

また、就業現場には現場責任者を設置し、発注者との対応や安全就業の推進など円滑な業務の遂行に努めました。さらに、今年度は、樹木医を講師に招いて植木班見積者に対する座学講習を実施しました。

ウ 観光ガイド班

観光ガイド班では、新型コロナウイルスによる影響を受けていましたが、今年度は回復の兆しが見えてきました。

岐阜市を訪れる観光客に、心のこもったおもてなしができるよう、歴史、地理等の知識を深めることはもとより、定例会を開催し、ガイドとしての心構え等についての研修を行いました。

エ 襖班

襖班では、安全就業の徹底と円滑な作業のために朝礼を行い、会員の体調管理の徹底と丁寧な作業の実施を呼びかけました。

また、シニアワークフェアでは、来場者を対象に障子の張替えの講習を行い、多くの方に参加していただきました。

オ IT・通信・事務班

IT・通信・事務班では、パソコンを使用したアンケート調査・集計、データ入力作業、撮影・送信、封入・封緘業務、仕分け業務、試験官、受験生案内及びパソコン・スマホの講師等を行いました。

カ 作農隊

作農隊では、高齢化等による農業従事者の減少による地域の課題を解消するため、今年度も引き続き積極的に農作業を支援し、耕作放棄地予防に貢献しました。

また、資質向上を図るため、リーダーが講師を務める農園講座を開催し、多くの就業会員が参加しました。

(3) 事務局

職員の資質向上を図るため、正職員を対象に目標管理を用いた業務の達成度による評価を行いました。また、専務理事による全職員を対象にしたハラスメント防止研修、接遇研修を開催しました。さらに、岐阜県シルバー人材センター連合会主催の各種研修会にも積極的に参加しました。

事務事業の改善、効率化を目的として、全職員から事務事業改善の提案を募集し、改善を行いました。また、今年度から各業務でグループを作り、グループ内で協議して改善を行うサークル活動を実施し、改善結果の発表を行いました。

センター事業の拡大及び適切な事業運営のために事務局会議を毎月開催し、会議の結果については、情報共有ソフトを使用するなどして情報の共有に努めました。また、全職員を対象とした、専務理事と事務局長による定期的な面談を実施し、課題を共有することで、職場風土の改善に努めました。

6 サービスの向上

(1) 会員の研修及び人材育成

お客様に満足していただける就業を目指し、技能・技術の向上や新人育成のための講習を開催しました。

ア 会員技能講習

(ア) 植木班剪定講習

開催日	講習内容	会場	参加者数
7月22日	座学	ふれあいの館白山	9人
7月28日	実技	ふれあいの館白山	6人
3月10日	座学	ふれあいの館白山	8人
3月17日	実技	加野東自治公園	5人

(イ)刈払機講習

開催日	対象者	会場	参加者数
12月1日	屋内外作業班会員	ぎふ森林文化センター	3人
2月2日	公園就業会員	ぎふ森林文化センター	6人

イ 訪問介護講習

訪問介護に従事している会員を対象に、知識と技術の向上を目的として認知症サポーター養成講座、コロナ感染症対策、個人情報等の講習を開催しました。

開催日	対象者	会場	参加者数
8月18日	訪問介護従事会員	ふれあいの館白山	20人
8月23日	訪問介護従事会員	ふれあいの館白山	19人

ウ ハラスメント防止研修

駐輪場就業会員を対象に、ハラスメント防止研修を行い、セクシャルハラスメントやパワーハラスメントなど様々なハラスメントについての意識を高め、働きやすい職場環境を整えました。

開催日	対象者	会場	参加者数
11月21日	西岐阜駅自転車駐車場管理人	市橋公民館	23人
11月28日	西岐阜駅自転車駐車場管理人	市橋公民館	20人

エ 普通救急救命講習

AEDを設置している施設に従事する会員を対象に、普通救急救命講習を開催しました。

開催日	対象者	会場	参加者数
1月16日	西岐阜駅自転車駐車場管理人及び公園就業会員	市橋公民館	10人
1月17日	西岐阜駅自転車駐車場管理人及び公園就業会員	市橋公民館	10人
1月24日	西岐阜駅自転車駐車場管理人及び公園就業会員	市橋公民館	9人
1月25日	西岐阜駅自転車駐車場管理人及び公園就業会員	市橋公民館	14人
3月20日	ふれあいの館白山受付業務就業会員及び施設管理業務就業会員	ふれあいの館白山	14人
3月22日	ふれあいの館白山受付業務就業会員及び施設管理業務就業会員	ふれあいの館白山	13人

3月23日	ふれあいの館白山受付業務就業会員及び施設管理業務就業会員	ふれあいの館白山	19人
-------	------------------------------	----------	-----

(2) お客様満足度調査

センターを利用していただいた企業及び家庭へ「お客様満足度調査票」を送付し、会員の就業状況や事務局の対応等についてアンケート方式で調査を実施しました。

また、訪問介護事業所及び居宅介護支援事業所の利用者に対して、同様の調査を行って得た貴重な意見や要望等を活用し、サービスの向上に努めました。

7 地域貢献活動

新型コロナウイルス感染症の状況から4月の清掃奉仕活動は中止しましたが、第8回シニアワークフェア終了後、フェア参加者がぎふメディアコスモス周辺の清掃奉仕活動を実施しました。

また、西岐阜駅自転車駐車場管理人による自主的な水路や周辺の清掃、会員有志による長良川清掃活動への参加、事務局職員による毎月1回の事務局周辺道路の清掃などの奉仕活動を行いました。

8 令和4年度 定時総会

【開催日】 令和4年5月31日（火）

【場 所】 岐阜市民会館1階 大ホール

【議案・報告事項】

報告事項	令和3年度収支補正予算
第1号議案	令和3年度事業報告の承認の件
第2号議案	令和3年度計算書類等の承認の件
	監事監査報告
報告事項	令和4年度事業計画及び収支予算
第3号議案	夫婦共に正会員となる場合の会費の額について
第4号議案	理事選任の件
第5号議案	理事長に対する権限委任の件

9 理事会

(1) 理事会

公益社団法人における、法人の意思決定機関である理事会の役割は大変重要であるという認識のもとに、事業運営、会員の拡大、就業機会の拡大、安全・適正就業などの重要課題のほか、規程、要綱等の見直しについても、協議・検討、報告を行いました。

また、監事は、理事の職務執行を監査する立場から理事会に出席し、法人の業務運営状況等を調査しました。

【理事会開催状況】

回次	開催日	議 案
第1回	5月16日	第1号議案 令和4年度定時総会の招集について 第2号議案 令和4年度定時総会付議案件について 第3号議案 個人情報の保護に関する規程の一部改正について 第4号議案 理事長に対する権限委任の件について
第2回	5月31日	第5号議案 専務理事の選定について
第3回	7月15日	第6号議案 令和4年度収支補正予算について 第7号議案 事務費規程の一部改正について 第8号議案 特定業務について
第4回	9月16日	第9号議案 令和4年度収支補正予算について
第5回	11月16日	第10号議案 育児・介護休業等に関する規程の一部改正について 第11号議案 職員就業規則の一部改正について 第12号議案 職員給与規程の一部改正について 第13号議案 嘱託職員に関する要綱の一部改正について 第14号議案 臨時雇用職員に関する要綱の一部改正について 第15号議案 職員退職金規程の一部改正について 第16号議案 手づくりショップちえぶくろに関する運営規程の一部改正について
第6回	1月16日	第17号議案 令和4年度収支補正予算について 第18号議案 職群班設置要綱の一部改正について 第19号議案 役員賠償責任保険について
第7回	2月16日	第20号議案 介護保険事業運営規程の一部改正について
第8回	3月16日	第21号議案 令和5年度定時総会について 第22号議案 理事候補者について 第23号議案 監事候補者について 第24号議案 被表彰者について 第25号議案 職員給与規程の一部改正について 第26号議案 嘱託職員に関する要綱の一部改正について 第27号議案 臨時雇用職員に関する要綱の一部改正について 第28号議案 シニアワークフェア実行委員会設置要綱の一部改正について 第29号議案 周年事業実行委員会設置要綱の一部改正について 第30号議案 令和5年度事業計画について 第31号議案 令和5年度収支予算について 第32号議案 特定業務について 第33号議案 理事長に対する権限委任について

(2) 要請活動

【実施日】 令和4年8月17日(水)

【要請内容】 理事長、副理事長、専務理事及び事務局長が、公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会令和4年度定時総会において決議された「地

域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望」を岐阜市長及び岐阜市議会議長に手渡し、シルバー事業の更なる機能の強化・拡充のために支援と助成を要請しました。

(3) 理事会専門部会

理事で構成する理事会専門部会である総務、事業、組織の3部会においては、各部長の総括のもと活発な協議を行いました。

ア 総務部会

回次	開催日	協議内容
第1回	9月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度年間スケジュールについて ・地域deつながるマーケットについて ・令和4年度秋の清掃奉仕活動について ・令和4年度先進地SC視察について
第2回	12月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業計画、収支予算のスケジュールについて ・令和5年度予算編成方針について ・令和5年度事業計画のキーワードについて
第3回	3月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業計画について ・令和5年度収支予算について ・令和5年度目標値について ・令和5年度清掃奉仕活動について

イ 事業部会

回次	開催日	協議内容
第1回	4月26日	・会報「シルバーぎふ」87号の作成について
第2回	6月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・会報「シルバーぎふ」87号の作成について ・第8回シニアワークフェアについて
第3回	10月17日	・会報「シルバーぎふ」88号について
第4回	12月8日	・会報「シルバーぎふ」88号について

ウ 組織部会

回次	開催日	協議内容
第1回	6月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度組織部会年間スケジュールについて ・令和4年度会員経験発表会・安全就業推進大会について ・令和4年度地区組織役員研修会について
第2回	12月19日	・役員候補者の選考について
第3回	3月9日	<ul style="list-style-type: none"> ・理事・監事候補者の選考について ・地域における活動促進事業継続審議について

(4) 役員先進地視察研修

【開催日】 令和4年11月18日(金)

【研修先】 (公社)蒲郡市シルバー人材センター

女性会員の拡大、DXの推進及び広報戦略について実績のある蒲郡市シルバー人材センターの視察研修を行いました。

10 女性委員会・就業開拓委員会・シニアワークフェア実行委員会

(1) 女性委員会

女性会員の就業機会の確保及び拡大並びに新規女性会員の入会促進を目的として、女性委員会を開催しました。

回次	開催日	協議内容
第1回	4月25日	・女性会員の現状について ・令和4年度女性委員会の活動予定について
第2回	8月30日	・第8回シニアワークフェアについて ・女性のつどいについて ・女性向け入会説明会での経験発表について
第3回	1月13日	・第8回シニアワークフェアを終えて ・女性のつどいを終えて ・旧ぶらっとの活用方法について ・関市シルバー人材センター(とんてん館)の視察研修について
第4回	3月13日	・関市シルバー人材センター(とんてん館)の視察研修報告について ・令和5年度女性委員会の活動予定について

(2) 就業開拓委員会

就業機会の拡大及び就業開拓の促進に関する事項を検討し、その対策を推進することを目的として、就業開拓委員会を開催しました。

回次	開催日	協議内容
第1回	12月5日	・就業相談会開催報告 ・就業開拓プロジェクト会議報告 ・今後の活動について
第2回	3月28日	・就業相談会開催報告 ・今後の活動について

(3) シニアワークフェア実行委員会

シニアワークフェアに関し必要な事項を検討することを目的として、シニアワークフェア実行委員会を開催しました。

回次	開催日	協議内容
第1回	7月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・第8回シニアワークフェア事業計画について ・シニアワークフェア事業予算について ・今後のスケジュールについて
第2回	8月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・第8回シニアワークフェアのテーマについて ・第8回シニアワークフェアの内容(案)について
第3回	9月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・第8回シニアワークフェアのタイムスケジュールについて ・アンケートについて ・役員等役割分担について ・第8回シニアワークフェアのチラシについて
第4回	10月17日	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシの完成報告について ・アンケートについて(案) ・当日のスケジュールについて ・役員等役割分担について ・予算について
第5回	11月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・第8回シニアワークフェア開催報告について ・第8回シニアワークフェア収支報告について ・第8回シニアワークフェアアンケート結果について

1.1 関係団体等会議報告

(1) (公社) 全国シルバー人材センター事業協会

令和4年6月23日(木) 定時総会(東京都中野サンプラザホール)

(2) 東海シルバー人材センター連絡協議会

令和4年6月10日(金) 通常総会(愛知県産業労働センター)

(3) (公社) 岐阜県シルバー人材センター連合会

令和4年6月16日(木) 定時総会(じゅうろくプラザ大会議室)

【事業報告の附属明細書】

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書に記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、これを作成しない。